

立花家史料館 全展示作品リスト ～2014.4.13

春のテーマ展示「花らんまん」 春のおとずれ 花の季節

名称	ふりがな	時代	作者
梅形風鎮	うめなりふうちん	近代	—
梅図	うめず	江戸時代初期	画 松花堂昭乗 賛 澤庵宗彭・江月宗玩
朱泥松竹梅水注	しゅでいしょうちくばいすいちゅう	中国・清時代	—
紫泥貼花梅鳥文茶入	しでいちょうかうめとりもんちゃいれ	中国・清時代	—
梅図	うめず	明治時代以降	賛 三条実美
梅屋敷蒔絵盃	うめやしきまきえさかずき	江戸時代末期～明治時代	高龍斎
天神名号「南無天満大自在天神」	てんじんみょうごう 「なむてんまんだいじ ざいてんじん」	江戸時代初期	狩野探幽
萌葱地桐笹蒲公英模様舞衣	もえぎじきりささたんぽぽもよう まいぎぬ	江戸時代後期	—
黒漆地桜に唐草文蒔絵文箱	くろうるしじさくらにからくさもん まきえふばこ	江戸時代後期	—
木地桜樹文文箱	きじおうじゅもんふばこ	江戸時代末期～明治時代	—
染付青海波に桜と藤文大鉢	そめつけせいがいはにさくらと ふじもんおおばち	江戸時代後期	—
黒紅地松藤文縫箔	くろべにじまつふじもんぬいはく	江戸時代後期	—

平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～／～泰平の時代へ～」

名称	ふりがな	時代	所用者
火縄銃 銘 墨縄	ひなわじゅう めい すみなわ	江戸時代初期	初代柳川藩主・立花宗茂
鉄鍬革包月輪文最上胴具足	てつしほかわつつみがちりんもん もがみどうぐそく	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
黒漆塗骨牌鉄繫置具足・櫃	くろうるしぬりかるたがねつなぎ たたみぐそく・ひつ	江戸時代初期	2代柳川藩主・立花忠茂
鉄鍬地桜文亀甲鉄繫置具足	てつさびじさくらもんきっこうがね つなぎたたみぐそく	江戸時代初期	3代柳川藩主・立花鑑虎
鉄鍬地雲龍文打出二枚胴具足	てつさびじゅうんりゅうもんうちだし にまいどうぐそく	江戸時代中期	4代柳川藩主・立花鑑任
鉄鍬地雲龍文打出縦矧両引合胴具足	てつさびじゅうんりゅうもんうちだし たてはぎりようひきあわせどうぐそく	江戸時代中期	7代柳川藩主・立花鑑通
鉄黒漆塗本小札紺糸威胴丸具足	てつくろうるしぬりほんこざね こんいとおどしどうまるぐそく	江戸時代後期	9代柳川藩主・立花鑑賢
鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足	てつくろうるしぬりもえぎいと すがけおどしもがみどうぐそく	江戸時代後期 (1859～1860)	12代柳川藩主・立花鑑寛

春のテーマ展示「花らんまん」 花らんまん—立花家伝来の茶道具から—

名称	ふりがな	時代	作者
赤織部茶碗	あかおりべちやわん	江戸時代初期	—
色絵藤桜槌車図水指	いろえふじざくらつちぐるまずみずさし	江戸時代初期	—
色絵花文急須・煎茶碗	いろえはなもんきゅうすせんちやわん	明治時代以降	—
白磁陽刻牡丹文香合	はくじょうこくぼたんもんこうごう	中国・明時代	—

春のテーマ展示「花らんまん」 花の盃 宗茂ゆかりの盃

沖の石図蒔絵組盃	おきのいしずまきえくみさかずき	江戸時代中期～後期	—
木地桜図蒔絵盃	きじさくらずまきえさかずき	江戸時代後期	壽鶴斎英舟
藤燕蒔絵盃	ふじにつばめまきえさかずき	江戸時代後期	壽鶴斎英舟

春のテーマ展示「花らんまん」 花の顔 美人をえがく

唐婦人図	とうふじんず	文政8年(1825)	谷文晁
西王母図	せいおうぼず	文化2年(1805)	画 西原晁樹 賛 立花鑑賢

春のテーマ展示「花らんまん」 花見の宴 晴義の桜

名称	ふりがな	時代	作者
桜形風鎮	さくらなりふうちん	近代	—
富岳図	ふがくず	江戸時代後期	梅沢晴義
茶弁当	ちゃべんとう	江戸時代後期	—
瀧に桜図	たきにさくらず	江戸時代後期	梅沢晴義
猩々形貝尽し文蒔絵提重	しょうじょうがたかいづくしもん まきえさげじゅう	江戸時代初期～中期	—
山桜図	やまざくらず	江戸時代後期	梅沢晴義
朱漆藤図蒔絵提重	しゅうるしふじずまきえさげじゅう	明治時代以降	—

春のテーマ展示「花らんまん」 大名道具の華 姫さまの婚礼調度

名称	ふりがな	時代	所用者
朱地藤に蝶模様袱紗	しゅじふじにちょうもようふくさ	江戸時代後期	—
萌葱地蝶に藤金具胴締	もえぎじちょうにふじかなぐどうじめ	江戸時代末期～明治時代	—
萌葱地桜金具胴締	もえぎじさくらかなぐどうじめ	江戸時代末期～明治時代	—
藤棚に蝶籠甲花笄飾	ふじだなにちょうべっこうはな こうがいかざり	江戸時代後期	—
白綸子地網目に四季花束模様打掛	しろりんずじあみめにしきはなたば もよううちかけ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
唐草葵紋蒔絵料紙箱	からくさあおいもんまきえりょうしばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
唐草葵紋蒔絵硯箱	からくさあおいもんまきえすずりばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
牡丹唐草藤巴紋蒔絵香炉台	ぼたんからくさふじともえもんまきえ こうろだい	江戸時代中期	7代藩主・鑑通正室 清姫
黒漆塗葵紋散蒔絵旅眉作箱	くろうるしぬりあおいもんちらしまきえ たびまゆつくりはこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
緋羅紗地挟箱掛	ひらしゃはさみばこかけ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
唐草葵紋蒔絵挟箱	からくさあおいもんまきえはさみばこ	江戸時代後期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
葵紋蒔絵長持	あおいもんまきえながもち	江戸時代中期	12代藩主・鑑寛正室 純姫
梅唐草祇園守紋蒔絵女乗物	うめからくさぎおんまもりもんまきえ おんなのりもの	江戸時代後期	—

平常展示「立花家の雛と雛調度」

名称	ふりがな	時代	作者
有職雛	ゆうそくびな	江戸時代後期	—
牡丹唐草蒔絵雛調度	ぼたんからくさまきえひなちょうど	江戸時代後期	江戸七澤屋製
芥子雛段飾り	けしびなだんかざり	江戸時代後期	江戸七澤屋製

平常展示「立花家伝来の人形」

賀茂人形	かもにんぎょう	江戸時代後期	—
賀茂人形・起き上がり	かもにんぎょう おきあがり	江戸時代後期	—
賀茂人形・裸坊	かもにんぎょう はだかぼう	江戸時代後期	—
賀茂人形「七福神」・起き上がり	かもにんぎょう しちふくじん おきあがり	江戸時代後期	—
御所人形	ごしよにんぎょう	江戸時代中期～後期	—
御所人形	ごしよにんぎょう	江戸時代後期～明治時代	—
裸嵯峨人形	はだかさぎにんぎょう	江戸時代中期	—
雛調度	ひなちょうど	江戸時代中期	—